

(様式第2号)

## SDGs 達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（鹿児島県農業協同組合中央会）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）関連項目																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している。	●		・経営理念と綱領を朝礼等で唱和を行い、役職員で共有化している。								8	9													17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・コンプライアンスマニュアルが整備されており、役職員に対して法令順守の重要性や手法等について研修を行っている。																				16		
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・担当部署を設置している。																				16		
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		・J Aや行政と連携を図るとともに、アンケートを含めた消費者の意見把握に努めている。																			16	17		
	5	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。		●	・子供食堂への寄贈活動、復興支援活動、女性のJ A事業運営参画推進などJ Aと協力し進めている。																			16			
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・事業継続計画を策定している。													9		11			13.1		16	17	
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			●													8	9							17	
公正な取引	8	【贈賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・コンプライアンスマニュアル等を活用し、研修会を定期的を実施している。また定期的にセルフチェックを行い、管理職が内容確認を行っている。																					16.5	
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・コンプライアンスマニュアル等を活用し、研修会を定期的に行い、知的財産保護を含む法令などの順守に取り組んでいる。								8.2 8.3	9													
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報取扱規程を設定している。																				16		
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5					8				10			12	13	14	15	16	17
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2						5								12	13	14	15	16	17
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・相談窓口を設置している。					4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5						8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7		
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・職員の就業時間管理を行い、管理職会議で残業時間の削減に向けて協議している。また、育児・介護などの休暇制度を取り入れている。						3		5.5				8.5 8.8		10.3								
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・就業規則において安全・衛生に関する規定を設け、安全衛生委員会を定期的開催し、業務中の事故等の防止に努めている。						3						8.8										
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・スロープや手すりなど整備するとともに、定年後の雇用継続に取り組んでいる。					4.4	5.1 5.5						8.5		10.2 10.3						16.7		
	17	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・職員のスキルアップを目的に計画的な研修会の受講を推奨する他、新たな資格取得に関する奨励措置を講じている。					4	5.5						8	9									

# SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。  
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。  
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名（鹿児島県農業協同組合中央会）

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
人権・労働	18	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・同一労働同一賃金の原則に従い、対応している。					5.5			8.5		10.2 10.3											
	19	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・従業員の健康管理を図るため、健康診断やヘルスチェックを毎年実施している。			3					8													
	20	【DXの推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・個々の業務スケジュール等は共有ネットワークシステムを構築し、業務の効率化に努めている。								8	9.1		11	12									
	21	【労働環境改善に関する県の登録・認定】 ・労働環境改善に関する県の登録・認定を受けている。 (例) 鹿児島県女性活躍推進宣言企業、かごしま子育て応援企業、かごしま「働き方改革」推進企業		●				3	4	5				8		10										
環境	22	【廃棄物・有害化学物質の管理等】 ・関係法令に基づき適切に廃棄物や有害化学物質の管理及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の分別に取り組んでいる。			3.9			6.3					11.6	12.3 12.4 12.5		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・公用車はハイブリット車を一部導入している。 ・室内の照明はほとんどLED照明を設置し、南側には遮光塗料を塗る等、遮熱による省エネに取り組んでいる。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・エアコンに使用されているフロンガス類の漏れが生じないように、エアコンの定期的な点検を実施している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15						
	25	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、かごしま認定リサイクル製品等）。	●		・JA女性部と連携し、JA系統の環境に配慮したAコープマーク商品の積極的な活用に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15						
	26	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している。	●		・下水処理ならびに空気環境の点検を定期的に行っている。						6.6								14	15						
	27	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・コピー用紙やプリンタートナー等のリユース品の活用ならびにごみの分別（紙類・ビン缶・ペットボトル等）等に取り組んでいる。						6.3			9.4		11.6	12.2 12.4 12.5	13	14.1	15						
	28	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている。		●				2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15				17		
	29	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる。		●			1	2			6.4							12.3		14	15				17	
	30	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している。		●					3.9		6	7						12	13.3	14	15					
	31	【環境情報開示】 ・環境の取組に関する情報を正しく開示している。		●														12.6								
32	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善や再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4				13.1 13.3								
33	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる		●														12.2	13	14	15						
34	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・植林等、持続的な森林利用への取組を推進している。		●							6.1 6.3 6.6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15						

